

計画の推進

次に、計画の推進について、申し上げます。

まず、**開かれた市政の推進**についてでございます。

コミュニケーション型広報の推進につきましては、パソコン・携帯電話等の新たな情報提供メディアの急速な普及に伴い、それらの利点をいかした情報提供に取り組むとともに、広報番組におきましては、市民参画など市民にとってより親しみやすい番組づくりに取り組んでまいります。

また、ホームページにつきましては、平成24年度に導入した音声読み上げ機能を活用して、視覚障害者や高齢者など、文字が読みづらい人でもホームページを利用できるよう充実を図ってまいります。

情報提供メディアの複合的な利活用につきましては、メールマガジン、ツイッター、ケーブルテレビ、さらには様々なインターネットツールの活用などにより、迅速、的確かつ積極的な情報提供に努めてまいります。

対話型広聴の推進につきましては、住民と一緒にあって課題克服に努め、市民との信頼関係を構築してまいります。また、市長への手紙やメール、広聴票等を通じて対話型広聴の推進に取り組んでまいります。

情報公開制度等の充実につきましては、審議会等の公開や審議会等委員の公募、市民意見提出制度（パブリックコメント）の実施により、市政への参加を促進し、公正で開かれた市政の推進に努めてまいります。

次に、**効果・効率的な自治体経営の推進**についてでございます。

質の高い行政運営につきましては、第五次長期総合計画を着実に推進するため、行政評価に取り組み、施策の達成度の管理を行ってまいります。

また、「新居浜市行政改革大綱2011」に基づき、地域主権時代を担える市役所となることを目標に、権限、財源、人間の3ゲンの強化を改革の視点として、「市民の笑顔輝く市役所づくり」を目指してまいります。

組織の効率化と職員の育成につきましては、自治大学校、市町村アカデミー・国際文化アカデミーを中心に職員を派遣し、専門能力の向上を図るとともに、土木技術職員の研修につきましては、全国建設研修センターへ派遣を行い、能力の向上を図ってまいります。

健全財政の維持につきましては、市有財産の有効活用を図るとともに、遊休未利用地につきましては、売却処分を促進し、財源の確保を図ってまいります。

市税徴収率の向上につきましては、愛媛地方税滞納整理機構との連携や催告、

納税相談等の強化を図るほか、市民の利便性の向上を図るため、新たに軽自動車税のコンビニ収納を開始いたします。また、差押えをした不動産や自動車等を、積極的にインターネット等により公売してまいります。

税外債権の滞納につきましては、これまでの保育所保育料、国保料、介護保険料及び後期高齢者医療保険料に加えて、新たに下水道事業受益者負担金の差押等の滞納処分を行い、市財政の健全化及び公平、公正な市政運営の推進に繋げてまいります。

また、都市計画税につきましては、平成25年度から課税区域を現在の用途地域に加えて下水道事業計画区域を対象とすることによりまして、財源の確保と税負担の公平性を図ってまいります。

アセットマネジメントの推進につきましては、施設の長寿命化と更新費用の平準化による財政負担の軽減を図るため、平成25年度の公共施設保全計画に基づき、予防保全工事を実施いたします。

次に、情報通信技術（ICT）の利活用と市民サービスの向上についてでございます。

行政機能の向上につきましては、基幹業務システム及び庁内LANの安定的な運用に努めますとともに、時代の変化に対応し、行政機能を向上できるシステムの活用に取り組んでまいります。

また、インターネットを利用した電子入札の対象範囲を拡大し、公正で透明性の高い入札、契約事務を推進してまいります。

情報セキュリティ対策の推進につきましては、情報セキュリティポリシーを徹底し、基幹業務システム及び庁内LANなどの情報漏洩の防止、セキュリティの確保を行ってまいります。

次に、新市建設計画の推進についてでございます。

別子山村合併時に策定した新市建設計画につきましては、その期間も残すところ1年余りとなりましたが、後期計画に搭載しております事業を着実に実行し、別子山地区と一体となった新居浜市を築いてまいります。

以上、フィールドごとに主要な施策を申し上げましたが、最後に合併10周年記念事業について申し上げます。

旧別子山村と新居浜市は、平成15年4月1日に合併しましたが、合併10周年の節目にあたり、シンポジウムを含む記念式典を開催するとともに、別子山地域を開催場所とした市民交流イベントを実施いたします。

これまでの10年を振り返りつつ、新居浜市の一体感をさらに深め、別子山地域の情報発信とともに、今後の本市の笑顔輝くまちづくりを推進していきたいと考えております。

以上、平成25年度の市政運営につきまして、私の基本的な考え方と重要施策について申し上げます。